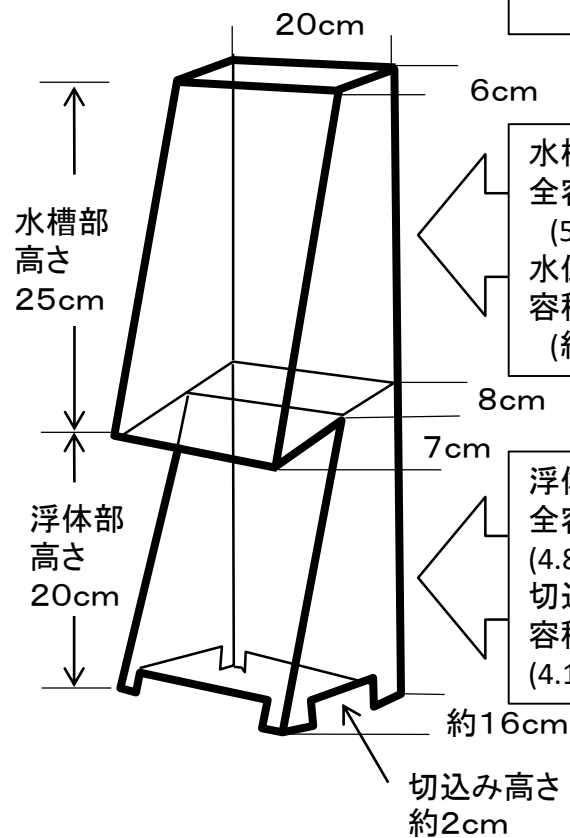


アクリル製 モアイ水槽
奥行20cm×高さ25cm以上の
観賞魚用水槽設置用



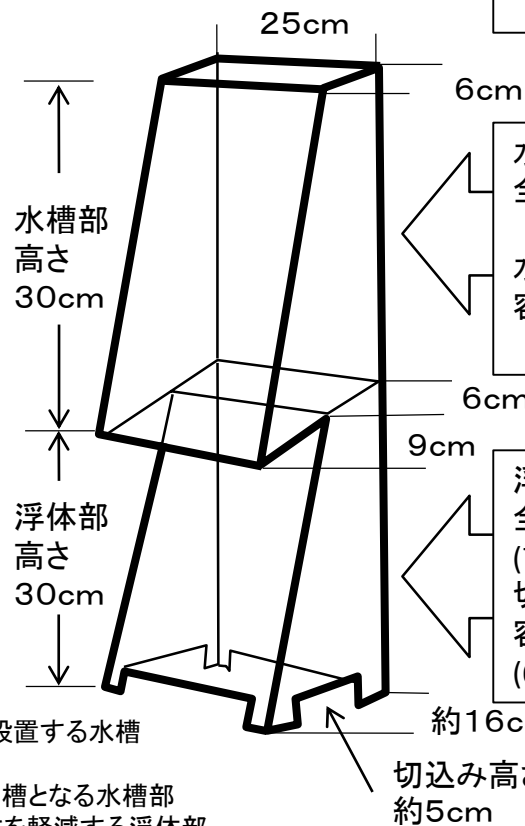
水槽部
全容積5250 cm³
(5.25kgの重さ)
水位高3cmの
容積約4400 cm³
(約4.4kgの重さ)

浮体部
全容積4800 cm³
(4.80kgを浮かす浮力)
切込み部を除いた
容積約4140 cm³
(4.14kgを浮かす浮力)

約16cm
切込み高さ
約2cm

●モアイ水槽：観賞魚用水槽内に設置する水槽
上部と下部に分かれ、
上部は空気を抜き、水を吸上げて水槽となる水槽部
下部は空気を入れて、水槽部の重さを軽減する浮体部

アクリル製 モアイ水槽
奥行20cm×高さ35cm以上の
観賞魚用水槽設置用



水槽部
全容積7575 cm³
(7.88kgの重さ)
水位高3cmの
容積約6750 cm³
(約6.75kgの重さ)

浮体部
全容積7875 cm³
(7.88kgを浮かす浮力)
切込み部を除いた
容積約6094 cm³
(6.09kgを浮かす浮力)

約16cm
切込み高さ
約5cm

この度はご購入頂きありがとうございます。

- ・水槽設置前に風呂場等の場所でモアイ水槽の設置・取出しを試して下さい。その他、あらゆる危険を検討し、注意してご使用願います。
- ・モアイ水槽以外は別途ご準備願います。
- ・モアイ水槽の設置例、取出し例を参照願います。

- ・浮体部に空気を入れずにモアイ水槽を設置し、水位が下ったタイミングで浮体部に空気を入れると、水足しせずに水位を上げることができます。
- ・モアイ水槽設置時の水槽への荷重にご注意下さい。

レンタルリースの案内

返却はモアイ水槽のみです。立てて梱包し、箱の天井に「こわれもの」注意シールを貼って下さい。
モアイ水槽は横からの負荷に弱い構造です。モアイ水槽にビニール袋を被せるなどして、擦れないように梱包願います。

返却先及び販売者 (株)MOAISUN

〒567-0864 大阪府

茨木市沢良直浜3-3-5-202 連絡先 08014537165

Email: info@moaisun.com

HP: <https://moaisun.com/>



レンタル品の内容

※商品は予告なく同等品と変更します。

モアイ水槽	1台
フットポンプ	1台
(ノズル付ホース2本含む)	
8mmチューブ20cm	2本
3mmチューブ2m	1本
逆止弁	2個
異形管	2個
チューブクランプ	2個
吸盤	4個
結束バンド	4本

モアイ水槽の水槽設置例 掲載の写真を参考にして下さい

吸排気管の組合せ例

モアイ水槽の水槽部・浮体部の長さに合わせて8mmチューブ・異形管・3mmチューブと繋げた吸排気管に吸盤を結束バンドで取付け、最後にチューブクランプも付けます。

水槽への水没

モアイ水槽の水槽部と浮体部に吸排気管の8mmチューブを内部上部、3mmチューブを外部に吸盤で固定後、モアイ水槽を水槽水面に押付けて空気を押し出しながら沈め、水槽内にモアイ水槽の水槽部開口が水没し、浮体部内の吸排気管先端が水没しない浮体部内水位の状態です。チューブクランプを閉じて設置します。



水没設置後の吸排気

水槽部からの吸排気管には吸出す向き(三角印が外向き)に逆止弁を付け、3mmチューブでフットポンプの吸気栓と繋ぎ、フットポンプを押して水槽部内に3分の1程度まで水位を上げます。

浮体部からの吸排気管には押込む向き(三角印が内向き)に逆止弁を付け、3mmチューブでフットポンプの排気栓に繋げる。そしてチューブクランプを開けます。

水槽部と浮体部両方に繋げたフットポンプを押して浮体部内に空気を押し込み、次に押すことを止めると水槽部から空気を吸出します。

水槽水位を見ながら、水槽部の空気を吸出し水位を上げ、浮体部に空気を入れ水位を下げる動作を繰り返せば、水足しなしにモアイ水槽内の水位調整を行えます。

この時、水槽部内部の吸排気管先端が水没直前の水位にすると、後で取出し易くなります。

途中で浮体部に多くの空気が入り、モアイ水槽が浮いてしまう場合は逆止弁を外すなどして空気を抜いてください。

※フットポンプは小刻みに押すほうが吸出します。

吸排気完了後について

吸排気後に各吸排気管のチューブクランプを閉じ、水槽部吸排気管の逆止弁を浮体部吸排気管に繋ぎ、吸排気管の空気漏れを防止します。



水槽取出し例

モアイ水槽が吸排気完了している状態で、

水槽部吸排気管から浮体部吸排気管向きに繋いでいる逆止弁を逆向きに繋ぎ直し、各吸排気管のチューブクランプを開けると空気が浮体部から水槽部に少しずつ移動します。

浮体部内の吸排気管先端が水没直前でチューブクランプを閉じ、逆止弁を外して、チューブクランプが開いたままの水槽部の水位が下がり切ったら、今度は浮体部吸排気管先端が水没しないように水槽からモアイ水槽を少し持ち上げてチューブクランプを開け、モアイ水槽をさらに持ち上げると浮体部に空気が入りモアイ水槽を水槽から取出せます。

チューブに水溜りがあると空気が入らないことがあるので、ポンプで吐き出すか、浮体部にポンプで空気を押し入れてモアイ水槽を浮かせながら取出してください。

◆モアイ水槽は水槽部の重さを浮体部の浮力で軽減し、(観賞魚用)水槽への荷重を減らしてご使用下さい。 ◆セット品は専用品ではありませんので、注意してご使用願います。図を参考に吸排気装置を考案下さい。 ◆モアイ水槽が水槽に設置されている状態とは水槽部開口が水没している状態です。 ◆吸排気管内の水溜まりで吸排気しない場合はポンプ等で取り除いて下さい。 ◆ポンプ等から漏水する場合がありますので雑巾等を敷いて下さい。

ネット参考動画: Youtube「MOAI AQUARIUM」 ネット検索:「モアイ水槽」